

## 大阪保健医療大学 / サントリー チャレンジド・スポーツプロジェクト 「車いす操作スキル講習会」を実施します！

大阪保健医療大学（大阪市北区・福田益和学長）は、サントリーホールディングス株式会社のチャレンジド・スポーツプロジェクトの一環として「車いす操作スキル講習会」を実施します。

### 【目的】

本講習会は、アクティブな車椅子の操作スキル及び車いすに関する専門的な知識を習得することを目的に実施します。日常的に車いすを使用する車いすユーザーが車いす操作スキルを学ぶことができる機会は現状、大きく限定されています。またリハビリテーションの期間の短縮に伴い、限られた期間で効率的に操作スキルを指導する必要があります。本講習会では、ドイツで開発された車いす操作スキルの指導メソッドをベースに開発したスモールステップの指導法を通して、車いす操作スキルを習得するとともに、その指導法についても学びます。

講習会当日、ぜひ取材にお越しいただきたく、ご案内申し上げます。

### 【内容】

車椅子の操作 スキルアップトレーニング、パラスポーツの体験

### 【講師紹介】

講師：一般社団法人コ・イノベーション代表理事 橋本 大佑 氏

### 【開催概要】

日時：令和4年11月9日（水）10時～16時/11月10日（木）10時～16時

※詳細日程については、別紙の日程表をご参照願います。

会場：大阪保健医療大学 2号館 6階 講堂（大阪市北区天満1丁目17番3号）

アクセス：大阪メトロ谷町線・京阪電鉄「天満橋」駅、JR東西線「大阪天満宮」駅、

大阪メトロ・堺筋線「南森町」駅 各駅下車徒歩約10分

[当日のお問い合わせ・取材のお申し込み] 大阪保健医療大学 2号館 事務局 TEL：06-6354-0091

SUNTORY  
PASSION  
FOR  
CHALLENGE



### サントリー チャレンジド・スポーツプロジェクトについて

東北の被災地に、元気と希望をお届けしたい。

2014年、東北3県（岩手・宮城・福島）で、チャレンジド・スポーツの支援を始めました。たくさんの方々に参加していただき、その取り組みはさらに広がっています。

目標に向かって挑戦するアスリートやチームの応援をはじめ、被災地の学校や試合会場での競技体験、アスリートへのインタビューなど「PASSION FOR CHALLENGE」を合い言葉に、人と人のリアルな交流を大切に、チャレンジド・スポーツの魅力伝えていくプロジェクトです。

## 「車いす操作スキル講習会」実施要項

- 1 目的 本講習会は、アクティブな車椅子の操作スキル及び車いすに関する専門的な知識を習得することを目的に実施します。日常的に車いすを使用する車いすユーザーが車いす操作スキルを学ぶことができる機会は現状、大きく限定されています。またリハビリテーションの期間の短縮に伴い、限られた期間で効率的に操作スキルを指導する必要があります。本講習会では、ドイツで開発された車いす操作スキルの指導メソッドをベースに開発したスモールステップの指導法を通して、車いす操作スキルを習得するとともに、その指導法についても学びます。

### 2 実施概要

- (1) 日程：令和4年11月9日（水）10時～16時/11月10日（木）10時～16時  
※詳細日程については、次ページの日程表をご参照願います。

- (2) 会場：大阪保健医療大学 大学2号館 6階 講堂  
大阪市北区天満1丁目17番3号

- (3) 内容：基礎的な車いす操作スキルの指導法/車いすの理解/車いすで行う遊び・ゲームとその活用法

- (4) 定員：40名

※本講習会はサントリーホールディングス株式会社のチャレンジド・スポーツプロジェクトの一環として実施されます。

#### (5) 講師紹介

講師：一般社団法人コ・イノベーション代表理事 橋本 大佑

紹介：筑波大学で障害児教育を専攻。卒業後、ドイツに渡り、車いすスポーツを通じた障害児・者への導入指導方法について学び、ドイツ障害者スポーツ連盟公認リハビリテーションスポーツ指導者（車いすスポーツ）資格を取得する。2009年に日本に帰国後、スポーツを通じた障害児・者の社会参加促進に取り組むとともに、国内外で障害者の運動導入指導に関する研修会の企画・運営・講師等の活動を行う。

- (6) 本講習会で操作法/指導法を習得するスキル（操作法及び指導法を習得/操作法を習得）

前進（グリップ・姿勢・ストレッチテクニック・スライディングテクニック） ブレーキ（姿勢・グリップ位置）

ターン4種（前進中のターン1種・静止状態からのターン3種） バック（姿勢・ストローク）

前進中に片手ストロークで直進を維持 スロープ（1/12）の昇降

スタンプ 静止状態からの段差（5cm）の昇降

■段差のない平地での介助 ■悪路（砂利・芝生など）の介助



■段差昇降の介助及び介助指示 段差（1段/2段以上）の昇降（介助者1名/介助者2～3名）

■キャスター上げ（前輪キャスターを持ち上げた状態でバランスを取る） ■前進状態からの段差（10cm）

### 3 日程表

期日	時間	講座・内容
9日 (水)	9:30~	受付
	10:00~10:10	開講・オリエンテーション
	10:10~10:50	<b>車いす操作指導概論 I</b> ・車いすユーザーにとっての車いす操作スキルの意義と現状の課題 ・指導時の留意点
	11:00~12:00	<b>車いす操作実習 I (前進・ブレーキ・ターン)</b> 前進・ブレーキ・ターンの操作法
	12:00~13:00	昼休み
	13:00~14:20	<b>車いす操作実習 II (バック・段差・キャスター上げ)</b> バック時の操作法 静止状態からの段差 (5 cm) 昇降・キャスター上げ
	14:30~15:10	<b>車いす操作実習 III (ゲーム)</b> 日常生活で利用するスキルの習得を目的としたゲーム
	15:20~16:00	<b>車いす操作指導概論 II</b> ・障害受容モデル ・方法論的指導法の構造 ・1日の振り返り
10日 (木)	09:00~10:00	<b>車いす操作指導概論 III (前進・ブレーキ)</b> 前進・ブレーキの指導法の解説 指導体験 (参加者同士で指導体験をします)
	10:10~11:00	<b>車いす操作指導概論 IV (各種オプション)</b> 車いすの基本的な構造、各種オプションによる操作性への影響
	11:10~12:00	<b>車いす操作実習 IV (片手での直進維持/個別スキル習得)</b> 前進中に片手で直進を維持する操作法/片手での車いす操作法 個別のスキル習得 (キャスター上げ等)
	12:00~13:00	昼休み
	13:00~14:00	<b>車いす操作実習 V (個別スキル習得)</b> キャスター上げ等、10 cmを超える段差の昇降
	14:10~15:20	<b>車いす操作実習 IV (介助・ゲーム)</b> 平地・段差での介助法/車いすユーザー及び立位歩行者と一緒に実施できる 集団でのレクリエーション・ゲーム
	15:30~15:50	<b>振り返り</b>
	15:50~16:00	<b>クロージング</b> 主催者挨拶・修了証授与

### サントリー チャレンジド・スポーツプロジェクトについて

東北の被災地に、元気と希望をお届けしたい。

2014年、東北3県(岩手・宮城・福島)で、チャレンジド・スポーツの支援を始めました。たくさんの方々に参加していただき、その取り組みはさらに広がっています。

目標に向かって挑戦するアスリートやチームの応援をはじめ、被災地の学校や試合会場での競技体験、アスリートへのインタビューなど「PASSION FOR CHALLENGE」を合い言葉に、人と人のリアルな交流を大切に、チャレンジド・スポーツの魅力伝えていくプロジェクトです。